



2025年12月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年2月13日

上場会社名 株式会社ジモティー 上場取引所 東
コード番号 7082 URL <https://jmt.y.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）加藤 貴博
問合せ先責任者 （役職名）取締役 コーポレート担当 （氏名）堀 直之 TEL 03-6630-2450
定時株主総会開催予定日 2026年3月26日 配当支払開始予定日 —
有価証券報告書提出予定日 2026年3月25日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期の業績（2025年1月1日～2025年12月31日）

（1）経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年12月期	1,932	8.9	549	△1.8	555	△1.5	472	0.1
2024年12月期	1,774	1.3	559	10.0	564	8.7	471	8.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2025年12月期	47.71	—	31.1	26.6	28.4
2024年12月期	47.74	47.55	40.5	35.1	31.5

（参考）持分法投資損益 2025年12月期 —百万円 2024年12月期 —百万円

- （注）1. 2025年12月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 当社は、2025年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年12月期	2,450	1,694	69.1	173.29
2024年12月期	1,720	1,340	77.9	135.29

（参考）自己資本 2025年12月期 1,694百万円 2024年12月期 1,340百万円

- （注）当社は、2025年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

（3）キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年12月期	521	△135	165	1,854
2024年12月期	396	△33	△180	1,302

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2024年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年12月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00		—	

3. 2026年12月期の業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	2,135	10.5	549	0.0	549	△1.2	380	△19.3	38.97

（注）当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（2）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年12月期	9,970,826株	2024年12月期	9,970,826株
2025年12月期	195,054株	2024年12月期	65,800株
2025年12月期	9,897,115株	2024年12月期	9,878,306株

（注）当社は、2025年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

当社は、2026年2月13日（金）に機関投資家・証券アナリスト向け説明会を開催する予定であります。当日使用します決算補足説明資料は、説明会開催後当社ウェブサイトに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(会計方針の変更)	10
(持分法損益等)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等の注記)	10
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、米国の通商政策による影響が自動車産業を中心にみられるものの、緩やかに回復しており、先行きについては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待されております。一方で、今後の物価動向や米国の通商政策をめぐる動向などの景気を下押しするリスクに留意する必要があります。また、金融資本市場の変動等の影響に引き続き注意する必要がある状況です。

このような環境の中、当社はクラシファイドサイト「ジモティー」を通して、地域の情報が幅広く集まるプラットフォームを提供することで、地域の情報を可視化し、地域のモノや人のマッチングを推進してまいりました。当社では、持続的なプラットフォームの成長のために、地域内で互いに必要なモノや情報を融通しあえる場所へと進化するべくサービスの改善に努めてまいりました。具体的には、モノや情報の量を増やし可視化させるための取り組みとして、機能開発等によるプラットフォームの利便性向上やユーザーにとって有益な情報の充実化に注力してまいりました。また、ユーザー数拡大及び収益モデル拡充の取り組みとして、自治体連携リユース拠点「ジモティースポット」の多店舗展開を開始し、ごみの減量とリユース数の最大化を図ってまいりました。

以上の結果、当事業年度の売上高は1,932,044千円（前事業年度比8.9%増）、営業利益は549,593千円（同1.8%減）、経常利益は555,601千円（同1.5%減）、当期純利益は472,234千円（同0.1%増）となりました。

なお、当社はクラシファイドサイト運営事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載をしておりません。

（2）当期の財政状態の概況

（資産）

当事業年度末における流動資産は2,180,703千円となり、前事業年度末に比べ637,351千円増加致しました。これは主に、現金及び預金が551,712千円増加したことによるものであります。固定資産は269,874千円となり、前事業年度末に比べ93,037千円増加致しました。これは主に、有形固定資産が67,735千円増加、投資その他の資産が27,347千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は2,450,577千円となり、前事業年度末に比べ730,389千円増加致しました。

（負債）

当事業年度末における流動負債は475,516千円となり、前事業年度末に比べ118,838千円増加致しました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が35,000千円増加、契約負債が41,488千円増加、預り金が28,427千円増加したことによるものであります。固定負債は280,974千円となり、前事業年度末に比べ258,027千円増加致しました。これは主に、長期借入金が251,664千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は756,490千円となり、前事業年度末に比べ376,866千円増加致しました。

（純資産）

当事業年度末における純資産合計は1,694,086千円となり、前事業年度末に比べ353,523千円増加致しました。これは主に、利益剰余金が472,234千円増加した一方で、自己株式の増加により118,243千円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は69.1%（前事業年度末は77.9%）となりました。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ551,712千円増加し、当事業年度末には1,854,213千円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は521,666千円（前事業年度は396,450千円の獲得）となりました。これは主に、税引前当期純利益547,422千円の計上によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は135,922千円（前事業年度は33,531千円の支出）となりました。これは主に、敷金の差入による支出50,340千円、有形固定資産の取得による支出90,442千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は165,968千円（前事業年度は180,579千円の支出）となりました。これは主に、長期借入れによる収入400,000千円、自己株式の取得による支出118,716千円、長期借入金の返済による支出113,336千円によるものであります。

（4）今後の見通し

2026年12月期において、「ジモティースポット」については、引き合いが大変好調なFC展開を主軸に据え、新規出店を積み上げると同時に1店舗当たり収益性を飛躍的に高めていくことで、サービス全体での収益拡大を図ります。一方、ネット売上については、広告単価の下落傾向を見越し、オプション商品の再強化や決済機能の開発など、配信型広告に依存しない新たなマネタイズスキームの開発を強化してまいります。

上記を踏まえて、2026年12月期の業績については、売上高2,135百万円、営業利益549百万円、経常利益549百万円、当期純利益380百万円を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準に基づいて財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用については、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当事業年度 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,302,500	1,854,213
売掛金	161,458	173,409
前払費用	25,201	40,809
未収入金	53,939	74,871
その他	250	38,125
貸倒引当金	—	△726
流動資産合計	1,543,351	2,180,703
固定資産		
有形固定資産		
建物	21,073	71,282
減価償却累計額	△5,938	△15,517
建物（純額）	15,135	55,764
構築物	1,116	2,750
減価償却累計額	△41	△229
構築物（純額）	1,074	2,521
工具、器具及び備品	28,465	66,859
減価償却累計額	△19,790	△32,525
工具、器具及び備品（純額）	8,674	34,334
有形固定資産合計	24,884	92,620
無形固定資産		
ソフトウェア	15,504	14,259
ソフトウェア仮勘定	800	—
無形固定資産合計	16,304	14,259
投資その他の資産		
投資有価証券	2,369	0
長期前払費用	2,471	8,356
繰延税金資産	94,249	86,045
敷金及び保証金	36,556	68,591
投資その他の資産合計	135,647	162,994
固定資産合計	176,836	269,874
資産合計	1,720,187	2,450,577

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当事業年度 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	9,678	16,463
1年内返済予定の長期借入金	60,000	95,000
未払金	36,950	43,090
未払費用	69,651	79,650
未払法人税等	59,862	41,372
契約負債	62,742	104,231
預り金	31,575	60,003
その他	26,216	35,704
流動負債合計	356,677	475,516
固定負債		
長期借入金	15,000	266,664
資産除去債務	7,281	14,310
その他	665	-
固定負債合計	22,947	280,974
負債合計	379,624	756,490
純資産の部		
株主資本		
資本金	308,657	308,657
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,081,529	1,553,764
利益剰余金合計	1,081,529	1,553,764
自己株式	△50,133	△168,377
株主資本合計	1,340,053	1,694,044
新株予約権	509	42
純資産合計	1,340,563	1,694,086
負債純資産合計	1,720,187	2,450,577

（2）損益計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）	当事業年度 （自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）
売上高	1,774,017	1,932,044
売上原価	183,338	165,616
売上総利益	1,590,678	1,766,428
販売費及び一般管理費	1,030,985	1,216,835
営業利益	559,693	549,593
営業外収益		
受取利息	148	2,289
預り金失効益	6,065	3,396
補助金収入	—	4,000
雑収入	718	1,102
営業外収益合計	6,932	10,789
営業外費用		
支払利息	768	3,258
支払手数料	599	472
雑損失	1,165	1,049
営業外費用合計	2,534	4,780
経常利益	564,091	555,601
特別利益		
新株予約権戻入益	—	467
特別利益合計	—	467
特別損失		
投資有価証券評価損	—	2,369
関係会社清算損	444	—
有形固定資産売却損	—	1,137
有形固定資産除却損	556	884
減損損失	—	4,255
特別損失合計	1,001	8,646
税引前当期純利益	563,090	547,422
法人税、住民税及び事業税	90,055	79,033
法人税等還付税額	—	△12,048
法人税等調整額	1,435	8,203
法人税等合計	91,490	75,188
当期純利益	471,599	472,234

（3）株主資本等変動計算書

前事業年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

（単位：千円）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	308,657	—	—	—	677,984	677,984	—	986,641
当期変動額								
当期純利益					471,599	471,599		471,599
自己株式の取得							△149,955	△149,955
自己株式の処分					△68,054	△68,054	99,822	31,767
自己新株予約権の消却								
当期変動額合計	—	—	—	—	403,545	403,545	△50,133	353,411
当期末残高	308,657	—	—	—	1,081,529	1,081,529	△50,133	1,340,053

	新株予約権	純資産合計
当期首残高	837	987,478
当期変動額		
当期純利益		471,599
自己株式の取得		△149,955
自己株式の処分	△327	31,440
自己新株予約権の消却		
当期変動額合計	△327	353,084
当期末残高	509	1,340,563

当事業年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

（単位：千円）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	308,657	—	—	—	1,081,529	1,081,529	△50,133	1,340,053
当期変動額								
当期純利益					472,234	472,234		472,234
自己株式の取得							△118,243	△118,243
自己株式の処分								
自己新株予約権の消却								
当期変動額合計	—				472,234	472,234	△118,243	353,990
当期末残高	308,657	—	—	—	1,553,764	1,553,764	△168,377	1,694,044

	新株予約権	純資産合計
当期首残高	509	1,340,563
当期変動額		
当期純利益		472,234
自己株式の取得		△118,243
自己株式の処分		
自己新株予約権の消却	△467	△467
当期変動額合計	△467	353,523
当期末残高	42	1,694,086

（4）キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）	当事業年度 （自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	563,090	547,422
減価償却費	11,560	27,599
減損損失	—	4,255
貸倒引当金の増減額（△は減少）	—	726
受取利息	△148	△2,289
預り金失効益	△6,065	△3,396
補助金収入	—	△4,000
支払利息	768	3,258
支払手数料	599	472
新株予約権戻入益	—	△467
投資有価証券評価損益（△は益）	—	2,369
関係会社清算損益（△は益）	444	—
有形固定資産売却損益（△は益）	—	1,137
有形固定資産除却損	556	884
売上債権の増減額（△は増加）	13,831	△11,951
仕入債務の増減額（△は減少）	485	6,785
未払金の増減額（△は減少）	△149,319	10,866
その他の資産の増減額（△は増加）	3,336	△74,475
その他の負債の増減額（△は減少）	34,573	94,651
その他の損益（△は益）	1,034	—
小計	474,748	603,848
利息の受取額	148	2,289
補助金の受取額	3,898	4,000
利息の支払額	△768	△3,309
法人税等の支払額	△81,577	△97,211
法人税等の還付額	—	12,048
営業活動によるキャッシュ・フロー	396,450	521,666
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△20,501	△90,442
無形固定資産の取得による支出	△16,226	△2,400
子会社の清算による収入	9,555	—
敷金の差入による支出	△32,582	△50,340
敷金の回収による収入	26,839	7,509
資産除去債務の履行による支出	△616	△250
投資活動によるキャッシュ・フロー	△33,531	△135,922
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	400,000
長期借入金の返済による支出	△60,000	△113,336
自己株式の取得による支出	△150,555	△118,716
自己株式の処分による収入	31,440	—
その他	△1,464	△1,978
財務活動によるキャッシュ・フロー	△180,579	165,968
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	182,338	551,712
現金及び現金同等物の期首残高	1,120,162	1,302,500
現金及び現金同等物の期末残高	1,302,500	1,854,213

（５）財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

（「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日）等を当事業年度の期首から適用しております。なお、当該会計方針の変更による財務諸表に与える影響はありません。

（持分法損益等）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2025年11月26日開催の取締役会に基づき、東京証券取引所における取引一任契約に基づく市場買付により、普通株式129,200株の取得を行いました。この結果、当事業年度末において自己株式が168,377千円となっております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

当社はクラシファイドサイト運営事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（1株当たり情報）

	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり純資産額	135.29円	173.29円
1株当たり当期純利益	47.74円	47.71円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	47.55円	－円

- （注）1．当社は、2025年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益、潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。
- 2．当事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在していないため、記載しておりません。
- 3．1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益（千円）	471,599	472,234
普通株主に帰属しない金額（千円）	－	－
普通株式に係る当期純利益（千円）	471,599	472,234
普通株式の期中平均株式数（株）	9,878,306	9,897,115
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額（千円）	－	－
普通株式増加数（株）	39,502	－
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	第11回新株予約権 (普通株式 1,019,400株)	第11回新株予約権 (普通株式 85,000株)

（重要な後発事象）

該当事項はありません。